



愛知県板金工業組合
発行 広報委員会
名古屋市中区和区北山町
3-8-6 〒466-0006
電話 052-732-1226

太陽光発電システム講習会

岡崎地域職業訓練センター

太陽光発電システム事業委員会

地球温暖化やエネルギー問題から太陽光発電が注目されるようになり、振り返れば全板連の平成十二年神奈川大会で「リフォームと太陽光発電システムを我々の仕事に新しく取り込もう」とのスローガンが宣言された。

愛知県板ではいち早く平成十一年十一月に西三ブロックが研究課題に取り上げ、十二月には石原氏が理事会で必要性を説明された。平成十二年五月に西三ブロックがソーラー講習会を行ったところ、関心が高く九十四名の受講者が集まった。愛知県板では新年度事業に盛り込むこととなり、太陽光発電事業委員会を発足した。事業委員長に

は村上理事長が就任、副委員長に高柳技術研究委員長が兼任することになった。第一回事業委員会を八月二十四日に行い、新しい事業で

あり電気の知識も必要になり、まず基本的な知識を知る必要性から十月一日に愛知県中小企業センターで埼玉県板平野副理事長が講師となり、ソーラー発電システムの基本を勉強した。

発電システムを施工するには施工実習も勉強しなければならぬことから、十月十日に事業委員会を開いて協議して、三月二十四～二十五日と四月七～八日の四日間の実務講習を行うと計画、応募者の募集を行った。計画は六十名

ぐらいの予定で立てたが年末には八十名の応募者があり、まだ増員がありそうで百名の受講者に見直すこととなった。平成十三年二月二十一日の

最終事業委員会までに四回の太陽光発電事業委員会を行い、講習会資料や屋根架台の製作など役割分担を行った。

年末は吉田専務理事が病氣入院され、事務処理や講習会資料の整備が多かったことから高柳副委員長は大変な作業であった。

三月二十四～二十五日は、埼玉県板平野工業株式会社社長平野光男氏と日新総合建材の稲葉隆明氏、井上智司氏を講師に迎え、積算や割付の勉強をした。四月七日は日新総合建材のソーラーシステム「めぐみちゃん」の見積もりとテスト、それに施工実習を模擬屋根に実際にモジュール屋根材を割り付けて張り付け

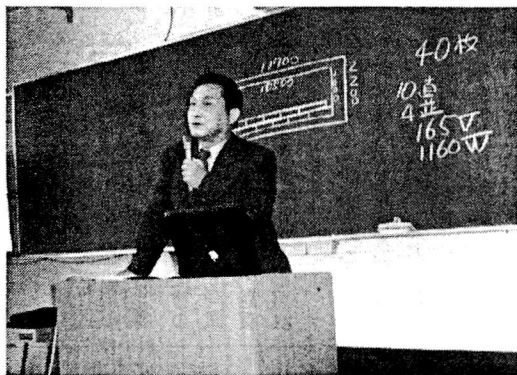
る作業を四班に分けて、二班は午前中教室で見積もりとテストを行い、残りの二班がよい天候に恵まれて屋外での屋根葺きの実務作業を行った。

四班に別れても二十五名ずつの施工実習であり、全員が葺く作業は出来なかったが作業要領はみんなが良くわかり納得できたことと思う。午後は教室と屋外が交代しての講習会であった。

最終日は株式会社クボタの発電システム「エコロニー」の講習で、基本は「めぐみちゃん」と同じなので割付と見積もりなど施工実習を前日と同じ四班に分かれて行った。

の講習を行うために、中本見二郎長や松井武司氏の講師をはじめ補佐員を合わせて十名が出張されてきて、分かり易く指導していただいた。当初百名を上回る受講申し込みであったが、四日間という長い講習であるため都合が悪くなり、九十名の受講者となった。しかし九十名の受講者が、最初の日から最後の修了試験まで全員が休むことなく受講したことは大変意義のあった講習会であった。今後除々にではあるが増えてくると思われる太陽光発電システムを仕事の一部に取り入れて活躍してほしい。

報告 驚見



▶ 講義する高柳氏



▶ 講義する平野氏(右)と稲葉氏(左)



▶ 受講風景



▶ 施工風景

第22回 愛知県板金工業組合

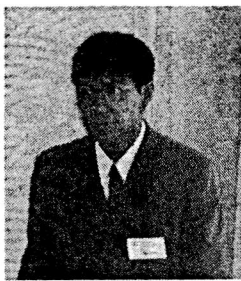
青年部

通常総会

県板青年部岩崎崇部長は、去る4月15日(日)知多郡美浜町、観光旅館 野間(柏屋)にて第22回総会を担当知多支部で開催しました。

当日は午後一時三十分より受付、二時よりご来賓に愛知県板村上理事・知多支部江支部長・愛知板谷沢事務局長・高橋銀吾青年部担当理事をお迎えして総会は開会しました。知多支部江康氏の司会進行で、岩崎青年部部長挨拶の後、村上愛知板理事に「ご来賓を代表して挨拶していただき、他の方は御紹介をさせていただきます。」

続いて議長に中川・港支部の犬飼康一郎君を選出し、議案審議に入り第1・2号議案は現執行部より上程され可決承認されました。



あいさつする本田幹雄
新青年部部長

次に、本年度は部長交替の年にあたるため第4・5号議案を新部長である中川・港支部の本田幹雄君が上程し可決承認されました。

次に、第22回県板青年部技能競技大会入賞者表彰に移り『技能競技の部』最優秀賞 高柳信吾君(岡崎)・優秀賞 砂塚耕二君(岡崎)・優秀賞 片山雅博君(知多)の三名と『建築技術の部』最優秀賞 宇野勝義君(岡崎)・優秀賞 片山匡裕君(岡崎)の二名が村上理事より表彰状と記念品を授与されました。

尚、平成13年2月10・11日静岡県内 富士教育訓練センターにて行われた第22回全国建築板金競技会に於いて、愛知県代表として『建築技術の部』に出場した片山匡裕君が第2位国土交通省 職業能力開発局長賞、宇野勝義君が第3位静岡県知事賞に入賞しました。

また、『技能競技の部』に出場した砂塚耕二君が第9位入賞、高柳信吾君が第14位であった旨報告がありました。最後に、今回の総会をもつ

て役員を退く岩崎部長ほか退任役員に、本多新部長より感謝状が贈呈されました。総会

終了後、同じ会場で懇親会が開催され、楽しい時間を過ごしました。 豊田 松井

平成13年 名古屋板金連合会

通常総会開催

名古屋市長選を明日に控えた21日(土)、名城会館において名古屋板金連合会通常総会が開催されました。

午後四時三十分恩田副会長の司会により開会、鷺見会長の挨拶の後、議事に入った。まず、平成12年度事業報告が恩田副会長により行われ次に佐藤会計幹事による会計報告が行われ承認された。本年は役員改選の年にあたり、代表幹事による審議の結果、現会長の「鷺見 收」氏の続投が満場一致で承認され、以下役員は会長一任で新年度役員が選任された。

続いて平成13年度事業計画案と収支予算案が審議され全ての議事が終了。来賓挨拶として村上県板理事と羽柴職業訓練協会会長が挨拶され、低迷する建築業界においてリフォームはもとより太陽光発電屋根の躍進への期待と、後継者育成(今年度板金訓練校9名入校)において補助金の

カットなど厳しい状況への協力を呼び掛けられた。

続いて県板吉田専務理事病氣退職に伴う新事務局長の谷沢(たにざわ)氏が新任の挨拶をされ総会を終了。

続いて席を移しての懇親会に入り、平野氏による乾杯のご発声にはじまり、業界の厳しい空気を吹き飛ばすがごとく親睦やカラオケにと宴の進む中、恩田副会長の一本締めで午後八時閉会となった。(本会出席者53名)

平成13年度 名古屋板金連合会通常総会



あいさつする村上理事

名古屋板金連合会
平成十三・十四年度新役員

顧問	平野 弘
相談役	村上 章
会長	鷺見 收
副会長	恩田勝義
副会長	鈴木準一
監査	佐藤清祐
監査	長谷川信俊
支部長	小野寺俊一
熱田南	松井紹郎
昭和	後藤 実
千種	猪飼光彦
東北	伊藤敏広
中川港	斉藤一裕
中村	佐藤清祐
西	鈴木準一
瑞穂	恩田勝義
緑	鈴木明美

熱田・南(伊藤)

刈谷支部長を
受けて
望月大治

刈谷支部には若い有望な組合員が多くいます。「どうして私などが支部長になるのだろうか?」という気持ちでした。今は皆さんの足手まといにならない事を祈っています。

今年の西三板金連合会の総会は8年に一度回って来て、刈谷支部が担当します。皆で一致団結して総会を盛り上げたい。今後は支部長の責任として出来る限り出席し、会議ではメモをとって皆さんに迅速に報告したい。

益々厳しい社会情勢の中で板金業界もリフォーム工事、太陽光発電システム工事など新しい分野にチャレンジしたい。今もその勉強で頭を悩ましているが、チャンスは前向きにとらえたい。従来の仕事があるのを待っているという消極的では前には進めない。

太陽光発電システムは板金屋の仕事としてやるのだ、という意気込みで頑張るのみです。松下幸之助氏が基本的な姿勢として「素直」という事を言っていました。「素直」とは適応性順応性があることです。初心に戻って学ばせて頂き、自分で勉強する謙虚な心の姿勢が必要ですよ。



総会風景

知多支部

「刷新された役員誕生」

新たな船出

知多支部は、去る四月一日(日)東海市商工会議所に於いて、定例の総会を催した。

当日は好天に恵まれ最良の日となり、組合員の関心も加わり厳粛の中、蟹江利夫氏の司会により進行、議長には青木久治氏が選任され、提案された議案も順調な歩みにより採決され、最後に役員の改選の審議となり、議長の采配により選考委員会を設置、直ちに審議され、慎重に検討の結果、沼澤選考委員長より発表され、選任された新役員の方は次の通り、

☆新支部長 蟹江 重光氏
☆副支部長 二村 圭亮氏



▲ あいさつする蟹江重光新支部長(右)

理事 青木 久治氏
神谷 光明氏
柴田 勝治氏
下郷 充俊氏
松本 富夫氏

以上の七名の新役員が誕生し今後の活躍を期待し、知多支部の発展に貢献されることを切に望むものである。

続いて三十有余年の歴史をもつ、献血活動がいまだに忘れる事なく受け継がれ、先人の遺業を偲びつつ、時代の変遷にもめげず、守り続けた担当役員、及び献血提供者には謝意を申し上げると共に、次の方々に表彰状と記念品を贈呈し、慰労をねぎらった。

表彰者は次の通り
二十回提供 初山 基義氏
十回 “ 竹内 竜之氏

さて、順調な進行に倣い恒例にならって一般報告、並びに技能士会・青年部などの活動報告がなされた承を得た。

次に来賓のお祝辞を頂き、理事長に代わって斎藤副理事長、問屋・商社を代表して(株)池田商店、塩ビ雨樋関係では松下電工(株)、それぞれの方々から貴重なご挨拶を賜り、二十一世紀に対応でき得る、経

東三支部
通常総会

▲ あいさつする吉田万作新支部長(右)

営の指針・施策などに充分に生かせる心構えと、創意工夫の道しるべが要求され、これらの難題を皆んなで解決でき得れば、事業の繁栄もそう遠くはなく、期待が望まれるのではと挨拶を頂戴した。

会に入り、タニタハウジング(株)の乾杯の音頭で盛り上げを魅せ、それらの時間を裂いて商品の説明、久しぶりの顔合わせで宴席は最高潮、景気が好調になるよう願をこめての笑談、話の尽きぬ時は過ぎ、お互いの繁栄と健康を約し散会となった。

沼澤

平成十三年四月一日(日)、第六十二回通常総会が豊橋市内の高千穂会館にて開催された。

当日は、愛知県板金工業組合村上章理事長、横山興業(株)横山真久社長を来賓にお迎えし、居平副組合長の開会の言葉で幕を開けた。松下副組合長の司会により、黙祷・二村組合長挨拶・優良従業員表彰

と、会はスムーズに進行していった。

次に、顧問野氏が議長に選出され、出席者五十七名・委任状七十三通により総会成立を確認し、いよいよ議案審議に入った。本年度は、役員改選の年にあたり、第三号議案で吉田万作氏がめでたく新組合長に承認された。また、第七号議案の質疑応答では、新役員の見解や討論が繰り広げられ、例年以上に熱気を帯びた審議の末、無事全議案が可決承認された。

その後、旧役員の方々に二年間の労をねぎらい感謝状が贈られた。そして、村上理事長より「我々板金業は、今後最も厳しい状況が続くであろう。これからは技術力が優れ、営業力が抜きん出て、人材の育

金属と電気

成に力を入れた業者しか生き残ることは不可能である。自分の城は自分で守るという信念で乗り切ってほしい。」といった内容のご挨拶を頂いた。最後に、山下副組合長の閉会の言葉で二時間以上に及んだ総会は幕を下ろした。総会

終了後は場所を移し、懇親会で久しぶりに会った仲間と和気藹々美酒を楽しんだ。
窓の外では一本の桜の木が、二十一世紀に向けて組合の発展を祝うがごとく満開に咲き誇っていた。

東三・松浦

物質の原子は十の電位を持つ陽子と中性子から成る原子核、そして原子核の周りに陽子と同じ数の電位、一の電位を持つ電子で構成しているが、金属の原子核と電子の組合せは固定している物でなく、原子核の対の相手は周りにある金属の原子核の電子でもOKである。故に、一般に金属の属性として延ばしやすく、展性(広げる)に富み、変形が容易である。また、金属の原子間の電子のやり取りが、電気が流れると言う事である。

金属と電気は深い関係にある。例えば亜鉛板と銅板を電線で繋ぎ、酸性の水に浸すと電気が流れる。銅板とトタン板が隣り合わせだと、電圧反応によってトタン板の傷みがひどくなる。我々の仕事では異金属の併用は一般に好ましくない。

溶接はホルダー側(溶接棒側)が一極で母材が一極に接続するのが正規だが、この接続は電子がホルダー側から母材に向かってたきつける様に放出され、母材は深く溶け込む。母材が薄い場合には穴が開かない様にホルダー側を十極に、母材を一極に接続すれば良い。母材の溶け込みが浅くなる。

ドラムの電気コードはコンプレッサーなどの大量の電気を使用する時、電気コードが細いとドラムのコードが発熱する事があるが、ドラムの電気コードを延ばしてやると、かなり発熱を減らす事ができる。この発熱の理由は、巻いたままの電気コードでは電気を流すと磁場が発生して、コード自身の電気抵抗に磁場の抵抗が加わってしまう為ではないかと思う。

西尾 大橋

西三板金連合会役員会

西三板金連合会は4月12日午後6時より岡崎の「おぎ乃」にて13年度第1回の役員会を行い、8支部より42名の出席者があった。各支部の役員の紹介の後議事に入り、次の内容が討議された。

①研修会開催の件

大同鋼板㈱の協力により次の様に研修会を開催する事が決まった。

(テーマ) リフォームに役立つ新商品と施行法

(日時) 6月2日(日)

午前10時より
午後3時

(場所) 岡崎技術工学院

②ボーリング大会の件

全板国保のスポーツ大会奨励金交付事業を今年度は西三板ブロックが担当する事になり、知立の「イーグルボウル」にて10月頃の日曜にボーリング大会を行う予定となった。

③各種資格取得の件

岡崎技術工学院で予定されている講習会の日程表が配布され、受講希望者は各自直接工学院に申込み事となった。

④積算資料作成の件

どの様な形式が良いか意見

がまとまらず三役に一任された。

⑤保証制度の件

現在までの支部別保証書発行実績等が示され、発行数は多くなっているが、申請した事業所の数は伸び悩んでいる。そこで保証制度適用店の事業所は総代会までに最低1件の申請をする様に申し合わせた。

⑥委員会報告の件

・西三板能士会より
西三板ブロック内の13年度技能検定申込書は1級6名、2級6名あり、5月より講習会を行う。

・県板青年部及び西三青年部より、それぞれの新役員と今年度の事業予定を発表。

⑦県板報告の件

県板の今後の行事予定等が報告された。その中で、14年度の県板新年会は西三板ブロックが担当であり、1月20日の開催を予定し三谷温泉「ひがき」ホテルを仮予約してあるとの報告がなされた。

以上1時間30分にわたり熱心に討議された。

碧南 高橋

西尾支部研修旅行

前日の雨が止み、4月22日(日)に西尾支部は恒例の研修旅行で、西伊豆、堂ヶ島温泉に出かけた。

組合員36名、田中屋さん、富士商店さんの問屋さんの参加を頂いて、合計38名の参加者で午前8時15分伊豆に向かって出発した。

出発の挨拶で山崎支部長は「心配した雨も上がり、絶好の旅行日和になりました。若い人も参加いただき、どうか組合員同志の交流を深めてもらい、楽しい旅行にして下さい。またコーキング等の共同購入の件ですが、コーキング13

40本、釘36箱の9万7千円の売上げがありました。ご協力有り難うございました。」と言われた。

1日目のコースで楽寿園に寄り、そこはキリン、山羊、リス猿等の動物と樹木の多い市の公園で、我々は40分程散策した。

午後4時に堂ヶ島温泉ホテルに着いた。ホテルの玄関は6階で我々の宿泊部屋は別館の4階、浴場は2階のホテルであった。午後6時より宴会が始まったが、隣にコンパニオンが座れる様にゆったりとした席であったのが印象的で

あった。露天風呂は海や島々をながめ、透明で肌がヌルツとする良い湯であった。

2日目は通称パンツ寺と呼ばれる明徳寺に寄った。

明徳寺は、しもの面倒をさせない様に祈願する、神仏混合の様な曹洞宗の寺であった。

また御殿場のアウトレットショッピングセンターにも寄った。服やバッグ等のブランド品を扱う商店の集合体のセンターで、若い女性や夫婦連れ、恋人風の人々が多く、男性用トイレにも赤子のオムツ取り替え用施設が備わっていた。

バスの中ではカラオ



▲ 西尾支部の組合員

ケ、ビンゴゲーム、ビデオを見て過ごして研修旅行は終了した。

西尾 大橋

「あいまいさ」の中で

昔話を一つ

空のうんと高い所には、「好き」の天使と、「嫌い」の天使がいるそうです。「好き」の天使は、「嫌い」の天使が好きで、「嫌い」の天使は「好き」の天使が嫌いという訳です。ある時、「好き」の天使が、「嫌い」の天使に、「私は、あなたが好きなのに、あなたは、私が嫌いなのに」と

聞きました。しかし、「嫌い」の天使は返事をしません。いつの間にか、二人の天使の間には、モヤモヤしたものが出来てしましました。そして、そのモヤモヤしたものからもう一人の天使が現れました。「あなたは誰なの」「私は、好きでも、嫌いでもない天使よ」と言いました。それから、この世の中には、はつきりしない

事柄が出て来たそうです。みなさんも覚えがあると思います。この世の始まりより、右と左の中間、つまり、どちらでもない事柄、これが、世の中をどうにでも変える事の出来る「もの」なのです。本来、日本の民族は、このような、あいまいな事は好まなかったと思うのです。ところが、最近、このようなあいまいさが、よく流行る。〇〇的には、とか〇〇みたいなの——etc. これは責任逃れ以外の何ものでもないと思

知立 斎藤

「傷ついたためぐみちゃん 難無く交換します」

愛知県板金工業組合による

太陽光発電屋根材、月星サン
タイトルーフ「めぐみちゃん」
と、クボタ「エコロニー」の
4 日間にわたる講習会を受講
して思ったことは、過去に、
各メーカーのパンフレットに
よる商品説明を聞いただけで
は、太陽光発電とはどのよう
なものでか程度しか理解出来な
かったが、今回、2 日間の施
工マニュアル説明と、2 日間の
体験講習で、工事をしたい
希望と、自信ができた。

今後、水力、火力、原子力
発電が伸び悩む中、クリーン
エネルギーである太陽光発電
が注目される時代に、アモル
ファスシリコン系は、結晶系
に比べて大量生産が容易でコ
ストダウンも大きく 10 年後に
は 3 分の一位になる見込みだ。
だからといってそれまで待て
ばよいという問題ではない。

施工方法も、改良されて、
さらに簡単になってくると思
われる。

受講者の中に、「めぐみちゃ
ん」より「エコロニー」のほ
うが工事が簡単だから後者を

選びたいという声を耳にした
が、私はそうは考えない。

同業者から聞いた話だが庭
師さんが暇だから講習を受け
てソーラー屋根の工事をした
というように、あまりにも簡
単では誰でも工事屋となり末
には、スレート瓦のように価
格の過当競争と、欠陥工事の
原因になるような気がする。

板金屋なら、多少、技能を
要する「めぐみちゃん」を選
ぶべきと思った。

数あるソーラー屋根材のな
かで、破損、故障時、交換の
一番難しいのは「めぐみちゃ
ん」ではないだろうか。講習
のとき、交換できるという言
葉が一度も聞けなかったので、
あえて「挑戦」した。

留意事項 (Q & A)

① Q ハゼ起こしが難しいこ
と。

A ハゼ起こし工具を工夫
したこと。吊子についても
同じ。

② Q 交換しないモジュール
にきずをつけないうこと。

A 保護板で養生した。

③ Q 裏張りのスチロールが
割れたり、引っ掛かって取
り外し、納めが面倒なこと。
A ガイド板を使用して出
し入れを簡単にした。

その他は市販のツカミばし
でくわえこみ又は、ふところ
の浅いハゼに合った物を選ぶ、
道具は高所作業なので、紐で
繋いだ、以上板金屋なら通常
の作業で、最初の一枚は 30 分
位、二枚目からはもっと早く
出来ると思う。

交換が容易に出来れば屋根
一体型の「めぐみちゃん」の
ほうが美観的にも、耐風力的
にも、また尾張地方のように
積雪地域はタミール材を使用し
雪止金具方式も有利な気がす
る。

ガラス板併用の「エコロニー」
等の製品は台風時の飛来物や、
地震などによる破損はどうだ
ろうか。

ガラス板を使用しない「め
ぐみちゃん」は耐候性による
性能の低下がどうだろうか。

一宮 佐藤

太陽光発電勉強会

3 月 24 日、25 日、4 月 7 日、
8 日の土・日曜日に、県板主
催で、すでに太陽光発電工事
を何件か経験しておられる平
野埼玉県板副理事長を講師と
してお迎えし、日新総合建材
株式会社、株式会社クボタさ
んのご協力により、岡崎技術
工学院にてアモルファス(非
結晶)系の太陽光発電システ
ムの勉強会を 90 名の組合員の
参加を頂いて行われた。

24 日、25 日は座学で太陽光
発電の基礎知識、施工法、積
算の仕方を学び、4 月 7 日は
日新総合建材株式会社の月星
サントイトルーフ横書きフ
ラットタイプを、8 日は株式
会社クボタの太陽光発電瓦エ
コロニーの施工実地体験をし
た。この 4 日間は長時間でか
なり中身の濃い講習であった
が、講師の分かりやすい説明
のおかげにより、良く理解し
た様に思う。座学は主に平野氏
と日新総合建材株式会社の方
が月星サントイトルーフを例
に講習をして頂いた。太陽光
発電は直流の電気でインバー
タ(パワーコンディショナー)

で交流の電気に変える事。太
陽光発電パネルは高価な為、
出来るだけ効率の良い設置を
した方がよい。勾配は 6〜7
寸勾配が理想的だが、施工の
事を考えるとあまり発電効率
の違わない 4 寸 5 分勾配が現
实的には最善であると平野氏
は言われた。南の屋根面の発
電効率を 100% とすると、東・
西の屋根面が 87% 程度、北の
屋根面が 72% 程度だから施工
は南面を主に、必要に応じて
東・西面の順に取付ける事も
考える。北面は避けた方がよ
い。発電効率が落ちると言っ
ても電圧はあまり変わらなく、
電流の量が減ると言う事であ
る。発電パネルは軒先 1 段と
棟側 2 段は配置しない。切妻
のケラバや寄せ棟、入母屋の
下り棟側から、月星サントイ
トルーフは 600 ミリ、クボタの
エコロニーは 455 ミリ以上発電
パネルは配置したい。必ず
アース接続をする事。発電パ
ネルをつなげると電圧は上が
るが、各ストリングは同じ枚
数、言い換えると同じ電圧に
しなければならぬ。また屋

根面に最大限の発電パネルを
取り付ける為、インバータの
対応電圧能力も考えて何直列
のストリング、何並列のアレ
イにするか決めなければなら
ない。発電パネルが故障して
いないか通電チェックは必要
である。以上の事を教えてい
ただいた。

月星サントイトルーフは下
から取付けるが、クボタのエ
コロニーは上から取付ける施
工法で、取り替えも可能であ
る。2 社の発電パネルの裏面
に発泡スチロールが使用され
ているが、質疑応答で発泡ス
チロールを使用して大丈夫か
との質問が出たが、発泡スチ
ロールは、シンナー、コル
タールによって溶ける。一般
に出回っている安価なコル
タールを含んだルーフィング
は使えないが、日新総合建材
株式会社のマニュアルには
ルーフィングはタイベック
(旭・デュボン) もしくは同
等品を使用して下さいと書か
れてあった。

西尾 大橋

※日本三大桜※ 国の天然記念物

三春の滝桜

桜前線は東北を過ぎ津軽海峡を渡って北海道に上陸、日本全国花の季節となった。

数年前から一度見たいと思っていた三春町の「滝桜」を今年こそは見に行こうと三春町役場に度々開花状況を問い合わせながら満開のタイミングを狙っていた。そんな時、四月中旬の夕方偶然にもテレビに映し出された満開の「滝桜」を見た。一週間位先が見頃と聞いていたのにびっくり仰天。二十五度近い異常気温で一気に咲いたとか。早速、新幹線の乗車券とホテルを予約。二日後、七時二十分発「ひかり」で名古屋駅を発ち東京駅で東北新幹線

を乗り継ぎ、郡山駅で磐越東線に乗り換え午前十一時過ぎ三春駅に到着。かつて三春藩の城下町として栄えた三春町は阿武隈山地の山裾に広がる自然いっぱいの町。春を象徴する梅、桃、桜の三つの花が次々と咲くことから三春の町名が付けられたとか。駅前から期間中滝桜行き臨時バスが運行されているが乗り合わせのジャンボタクシーで約5kmの滝桜へ。普段は静かな山村も花の時は人と車で大混雑。目当ての「滝桜」はさくら湖の湖畔に近い丘の斜面に、樹齢千年余、樹高十二m、枝張り三十m近い見事な偉容で鎮座していた。さすが一度は見

たい日本三大桜と言われる全日本人の心木である。このエドヒガン系ベニ枝垂れ桜は四方に伸びた太い枝に紅色の花を無数に付けた満開の様が「まさに花の滝のよう」と称されるだけあって、花の精気に包まれ感慨無量の対面であった。今年は一週間位早く急に咲いたためか花の色が良くないうそだ。そこに昨夜の雨でよい色落したと地元の人はいしがる。樹齢千年余の滝桜が今もこれ程まで見事な花を咲かせるのも地元の人々の並々なぬれりと気苦労の現れである。去り難い気持ちを持ち替えて、偶然知り合った名古屋の服部夫妻と京都の一人旅夫人の四人でタクシーに相乗りして近く地蔵堂を見に行っ

た。樹齢は若い滝桜に負けず劣らず、濃い花色と木姿のいい紅枝垂れは見応えがあった。桜の下で民芸品や農産物を並べる気さくなおばちゃん達と雑談。写真を撮って後で送る約束をする。桜を見に来てくれて有り難うと老人からも声を掛けられ桜を愛する素朴で純真な人達との出会いは嬉しいものだ。三春駅に帰る途中、城山公園や福聚寺の枝垂れやソメイヨシノを見て回る。三春には五百本を越す滝桜の子桜が花を競い合っているという。桜の里・三春を堪能した一日であった。郡山に返し時間待ち

編集後記

月末の一週間、自民党総裁選に振り回された感じの日本列島であった。まして名古屋市民は市長選も絡んで結果が気になる日々ではなかっただろうか。市長選も蓋を開けてみれば30%台の低投票率に終わった。市政に関心が無いのか立候補者の選挙公約に魅力が薄いのか定かではないにしても、市民が義務と権利を行って出来る折角の機会なのに残念である。地方選で何時も思うのだが一候補者に与野党相乗り支持現象は支持政党の無い私にはどうも理解しにくい。結果は現職有利で再選されたが何ともイメージが暗い。名古屋市の顔として明るい雰囲気と市民を引き付ける言動が望まれる。一方全国の党員による自民党総裁予備選で圧倒的な支持を得、議員による本選でも本命視されていた候補者の倍近い票数を獲得して自民党総裁、八七代総理に選出された小泉氏。景気回復、不良債券処理、財政破綻など難問が山積。大胆な構造改革を掲げて80%台の支持率はともかく、国民の大きな期待を幻想にしない事を願いたい。

四月二十七日(金) 晴
三六〇号 編集会議
委員 十名 出席
午後五時半終了 (S)

▶三春の滝桜



▶鶴ヶ城の桜



の間に構内で土産の下見をする。薄皮饅頭、ゆべし、笹蒲鉾、喜多方ラーメンなど豊富な名産品に目移り。郡山から磐越西線で会津若松へ。西日を受けた会津磐梯山と車窓に移り変わる満開の桜やこぶしの花が南東北地方春の旅情を引き立てている。夕刻予約したホテルにイン。翌日は会津若松の名桜散歩。最初は鶴ヶ城、城内千本の桜は満開、むせかえるようだ。次は歴代藩主の別荘・御薬園の大村桜。花の中に花が咲く二段咲きが珍しい。三カ所目は白虎隊で知られる飯盛山の大夫桜。薄緑の花びらはシンプル。次に会津五楼の内、県内有数の古木で味わい深い石部桜、法用寺の虎の尾桜、伊佐須美神社の薄墨桜を見て回り、今回の桜紀行一人旅は各地の桜の精気をいっぱい貰って終わりのになった。

4月各支部の動き

名古屋板金連合会	21日 総会	14名
昭和支部	9日 例会	12名
熱田南支部	19日 定例会	10名
瀬戸支部	23日 定例会合 新役員紹介	8名
津島支部	5日 定例会	6名
一宮支部	16日 役員会	42名
西三板金連合会	12日 第1回役員会	25名
岡崎支部	9日 青年部役員会 25日 支部役員会	8名 25名
刈谷支部	2日 定例会	19名
西尾支部	7日 青年部定例会	6名
知立支部	16日 定例会	5名
知多支部	1日 支部総会 10日 青年部総会 15日 青年部役員会 18日 理事会 27日 役員会及び懇親会	65名 17名 11名 10名 24名
東三支部	1日 第62回通常総会 3日 三役会 11日 定例会 13日 青年部定例会 25日 新旧引継会	60名 6名 37名 20名 6名